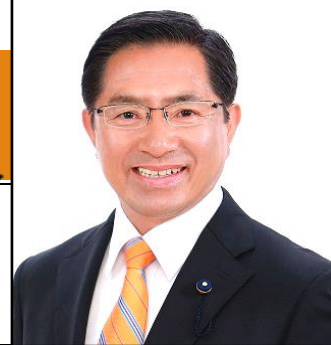




福田よしお県政レポート

編集・発行 福田よしお事務所 〒470-0155 愛知郡東郷町白鳥二丁目 4-7
TEL : 0561-39-4407 FAX : 0561-39-4408 e-mail : fukuta440@yahoo.co.jp
ホームページ・Facebook にも活動のようすをアップしてあります。ぜひご覧ください！

令和2年11月定例愛知県議会(11月28日～12月18日)

令和3年1月(第1回)臨時愛知県議会(1月10日)

令和3年1月(第2回)臨時愛知県議会(1月18日)

寒気厳しい日が続いていますが皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は福田よしおの活動に格別のご理解とご支援を賜り心から感謝申し上げます。さて、愛知県の新型コロナウイルス感染症は 9 月 18 日から「警戒領域(イエロー)」で推移していましたが、10 月下旬から新規感染者数の増加が始まり、接待を伴う飲食店、職場や大学などで集団感染(クラスター)が発生しました。11 月 19 日からは「厳重警戒(オレンジ)」に移行し、第 3 波に入ったとの認識により首都圏や関西圏、北海道へ不要不急の移動自粛と名古屋市中区栄・錦地区において営業時間の短縮を要請。しかしその後も新規感染者が増加し、とりわけ名古屋市周辺の自治体の感染者数が増加傾向となり、12 月 19 日から 1 月 11 日には県下全域の酒類を提供する飲食店やカラオケ店などを対象に安全・安心宣言施設ステッカー掲示施設の営業時間の短縮(ステッカー未掲示施設には休業)を要請、そして 1 月 13 日には 1 都 3 県に加え愛知県を含む 2 府 5 県を対象に「緊急事態宣言」が発出され、愛知県は緊急事態措置として 1 月 14 日から 2 月 7 日は県民に「不要不急の行動自粛」「首都圏・関西圏などへの移動自粛」「高齢者等への感染拡大防止」「感染防止対策の徹底」を示すとともに対象事業者を全ての飲食店に拡大して新型コロナウイルス感染防止対策を強化してきましたが、3 月 7 まで延長することとなりました。感染の早期終息を図るため今一度、一人おひとりの感染防止対策の徹底をお願いします。最後に国や愛知県等の対策にご協力いただく皆様に感謝するとともに 1 日も早く新型コロナウイルス感染症を征圧して活力ある社会に戻し、安全で安心して生活できる愛知をめざしてまいりますので一層のご支援をお願い申し上げましてご挨拶といたします。

TOPICS

ジブリパーク整備推進・2022年秋「3エリア」先行開業

ジブリパークは 2020 年 7 月に起工式を行い 2022 年秋に先行して開業する「青春の丘エリア」「ジブリ大倉庫エリア」「どんどこ森エリア」の 3 エリアと、おおむね 1 年後の開業をめざす「もののけの里エリア」「魔女の谷エリア」に分けて整備を進めています。この事業は 2 月議会で審議します。なお「サツキとメイの家」の営業は 2021 年 4 月下旬から 2021 年 10 月末まで再開される予定です。詳細は 議決後(3 月末頃)に公表されます。

1 青春の丘エリア、ジブリ大倉庫エリア、どんどこ森エリア

(1)整備費 11,088,295 千円 (2)展示・演示工事 49,928 千円

2 もののけの里エリア、魔女の谷エリア

(1) 整備費 904,022 千円 (2) 展示・演示工事 5,4180 千円

2021年度におけるジブリパーク整備の内容



愛知県新型コロナウイルス感染症

緊急事態措置

当初：1月14日～2月 7日・25日間
延長：2月 8日～3月 7日・28日間

「愛知県緊急事態措置」の対策

県民	① 不要不急の行動の自粛	特に20時以降外出自粛
	② 県をまたぐ不要不急の移動自粛	首都4都県・関西3府県・福岡県
	③ 高齢者等への感染拡大の防止	高齢者施設の対策徹底
	④ 基本的な感染防止対策の徹底	5人以上の会食・飲食自粛
事業者	⑤ 営業時間短縮とガイドラインの徹底	飲食店等20時・酒類19時迄
	⑥ テレワークの徹底等	出勤者数7割削減目標
	⑦ 職場クラスターを防ぐ感染防止対策	休憩室等での注意周知
	⑧ イルミネーション等の早めの消灯	20時以降のネオン消灯
その他	⑨ イベントの開催制限等	5000人+50%以下
	⑩ 学校等での対応	対策徹底し教育活動継続
県	○医療体制・ワクチン接種体制	○きめ細かな支援・相談体制
	○時短協力金支給・制度周知	○県機関のテレワーク推進



2月19日(金)~3月25日(木)

主な会議の予定

2月19日(木)	本会議 提議案採決								
3月1日(木)	本会議 議決案採決								
3月3日(土)~5日(月)	本会議 一般質問								
3月9日(土)~11日(月)	本会議 国政調査								
3月12日(木)	常任委員会 本会議案の審議								
3月15日(日)	常任委員会 本会議案の審議								
3月25日(木)	本会議 議決案の採決								



「愛知議会だより」放送予定

2月19日(木)放送予定
 日 時：3月4日(金)分
 3月11日(金)分
 放送先：愛知テレビ



**本会議は、インターネットで
中継と録画を配信します**

※録画申請は来年度より廃止

詳しくは、愛知議会公開ホームページ <https://www.pref.aichi.go.jp/livestream/> をご覧ください





愛知県新型コロナウイルス感染症緊急対策事業(11 月定例議会)

事業名	補正予算額	事業概要等
新型コロナウイルス感染症対策診療・検査医療機関開設整備費補助金	4,118,972 千円	診療・検査医療機関における簡易診察室、フィルターHEPA 付空気清浄機等の整備への支援
PCR 検査体制強化推進事業費	3,267,720 千円	民間検査機関、医療機関での PCR 検査費及び抗原検査費の本人負担分を公費で負担
新型コロナウイルス感染症対策医療機関従事者慰労金	5,923,700 千円	医療機関等の医療従事者や職員等に対する慰労金交付 交付見込数 186,000 人→236,000 人
愛知県医療従事者応援金	861,600 千円	1.入院医療機関の医療従事者の処遇改善を促進する応援金の交付 2.あいち医療応援基金積立金 3.愛知県医療従事者応援金加算金
子ども食堂感染症対策事業費補助金	17,500 千円	子ども食堂における感染防止対策への支援
南海トラフ地震等対策事業費補助金	160,000 千円	避難所等における感染防止対策への支援の拡大(対象 市町村)
生活福祉資金貸付事業費補助金	3,760,991 千円	休業や失業により収入が減少した世帯に対する貸付事業の拡大 13,476,000→17,237,000 千円
県立学校教育活動再開事業費	284,000 千円	感染症対策や学習保障に必要な取組みの充実対象 県立高等学校(全 150 校) 県立特別支援学校(全 30 校) 1 校あたり 300 万円～500 万円
県立学校情報化推進事業費	2,244,530 千円	県立高等学校におけるオンライン授業の環境整備
行政デジタル化推進費	4,601 千円	行政手続等のオンライン化に向けた課題分析、ICT 人材の育成(債務負担行為)
デジタル技術活用促進調査費	7,800 千円	県内企業のデジタル技術の活用促進に向けた調査費(債務負担行為)
中小企業テレワーク導入支援事業費	6,846 千円	中小企業等へのテレワークに関する専門家の派遣・出張相談会の追加

愛知県新型コロナウイルス感染症緊急対策事業(11 月定例議会)追加上程補正予算

事業名	補正予算額	事業概要等
愛知県感染症防止対策協力金(11/30)	1,051,000 千円	11/29～12/18(20 日間)名古屋市中区栄・錦地区の飲食店等が営業時間の短縮要請した場合に対する 1 事業者 2 万円/日の協力金
ひとり親世帯臨時特別給付金(12/14)	169,937 千円	公的年金給付等により児童扶養手当の支給を受けていない世帯、新型コロナウイルス感染症の影響で直近の収入が児童扶養手当の対象となる水準まで下がった世帯 支給額:1 世帯 50,000 円 第 2 子以降 1 人につき 30,000 円 加算
愛知県感染症防止対策協力金(12/15)	30,342,000 千円	12/19～1/11(25 日間)対象区域を全県に拡大し、1 事業者 2 万円/日から 1 店舗 4 万円/日に変更し、営業時間の短縮に協力した中小事業者等に対する協力金

令和 3 年 1 月(第 1 回)臨時議会補正予算(第 1 号)

事業名	補正予算額	事業概要等
愛知県感染症防止対策協力金(1/8)	32,769,123 千円	対象:①営業時間短縮(5 時～21 時)要請に応ずる接待を伴う飲食店(キャバレー、ホストクラブ等)、酒類の提供を行う飲食店(バー、ナイトクラブ等)、酒類を提供するカラオケ店 ②営業時間短縮(5 時～21 時)要請に応ずる酒類の提供を行う飲食店(居酒屋等) 期間:1/12～2/7(27 日間) 支給額:1 店舗当たり 4 万円(要請に応じた日数分) 条件:「安全・安心宣言施設」として登録し、PR ステッカーとポスター掲示
	補正後 64,162,123 千円	

令和 3 年 1 月(第 2 回)臨時議会補正予算(第 2 号)

事業名	補正予算額	事業概要等
愛知県感染症防止対策協力金(1/18)	25,076,629 千円	対象:営業時間短縮(5 時～20 時)要請に応ずる飲食店営業許可又は喫茶店営業許可を受けている全ての飲食店、遊興施設で従前から 21 時から 5 時に営業していること。 期間:1/12～1/17(6 日間) 支給額:1 店舗当たり 4 万円(要請に応じた日数分) 1/18～2/7(21 日間) 支給額:1 店舗当たり 6 万円(要請に応じた日数分) 条件:「安全・安心宣言施設」として登録し、PR ステッカーとポスター掲示
	補正後 89,238,752 千円	

愛知県新型コロナウイルス感染症緊急対策事業以外の事業(11 月定例議会)

事業名	補正予算額	事業概要等
ステーション AI プロジェクト推進費	20,590 千円	1.スタートアップ支援拠点整備事業費(施設規模等の見直し。債務負担行為△528,000 千円) 2.スタートアップ支援拠点運営事業安定化支援負担金(債務負担行為 4,030,000 千円) 3.スタートアップ早期支援拠点事業(拡張 22 席→56 席 20,590 千円)
	外に債務負担行為 3,502,000 千円	
災害林道復旧費	28,807 千円	本年度災害復旧事業費
給与改定費	△1,551,922 千円	期末手当 一般職(2.55 月)、特別職(3.35 月)年間 0.05 月減額
証紙収入返還金	2,195 千円	証紙売りさばき人の指定取消に伴う還付金

営業時間短縮に協力される飲食店等の把握と周知活動について

質問要旨【福田喜夫】

県の安全・安心宣言施設に登録し時短(休業)要請に応じた飲食店等に協力金を支給するが、現在までの取組みと緊急事態宣言の再度発出後の取組について伺う。

答弁要旨【防災危機管理課担当課長（総務・危機管理）】

防災安全局と経済産業局で連携して行っている取組を紹介させていただく。年末に名古屋市と共同で繁華街を構成している名駅、金山、栄・錦地区の酒類を提供する飲食店の中で、店舗の外側に安全・安心宣言施設のステッカーが貼られていない、あるいは要請に応じず営業時間を夜9時までに短縮することを表明していない事業者にはポスティングをした。肌感覚として7割ぐらいの店舗がステッカーを貼り、営業時間の短縮を表明している。今回、期間が延長し全飲食店に拡大したため改めて早期にポスティング等を実施する予定としている。同じような取組を県内市町村にも依頼しており、年末は豊橋市や岡崎市など中心市街地が形成されているような自治体では同様の取組をしていただいていると聞いている。消防団を含めた消防組織は年末に火災予防の夜回りがあったので、そういった機会を捉えて住民の方々に夜9時以降の夜間の外出を慎んでいただくような呼びかけをしていただいた。1月14日から緊急事態措置が始まったこともあり市町村にはもう一度そのような取組をしていただくよう既に文書で依頼をしている。さらに、市町村や商工会・商工会議所の担当者向けに今回の制度変更に関する制度説明会をWebで今日(1/18)と明日(1/19)に行う中で、早急に措置を講じていただくよう依頼する予定としている。汗をかいて行うこととSNSなど情報通信技術を組み合わせてしっかり周知していきたい。

答弁要旨【感染症対策課担当課長（調整）】

安全・安心宣言施設の届出状況は、12月15日以降は21,442件であるが、12月14日までに既に25,609件の届出があり、合計47,000件以上の届出をいただいている。特に8月3日から9月6日までの間は、12,000件以上の届出をいただいているが、時短要請の対象となっていた名古屋市中区の栄・錦地区の繁華街からの届出の割合が高くなっている。また、12月15日以降の21,442件の届出のうち、紙による届出も1,000件以上いただいている。1月11日までの時短要請の対象店舗数は30,000店、18日からの時短要請は40,000店で、現在も順次届出をいただいておりますその数値に近づいてきていると考えている。

質問要旨【福田喜夫】

今回対象となっている飲食店等の店舗数と安全・安心宣言施設として登録されている飲食店の数にはどのぐらい差があるのか。また本事業を効果的に展開するために関係団体への協力要請は行っているのか。

答弁要旨【産業部長】

今回の議案で対象としている飲食店の件数は40,000件。また安全・安心宣言施設については8月に名古屋市中区の店舗から届出のあった12,000件と12月15日以降に届出があった21,000件はほぼ飲食店であるので、飲食店のかなりの部分が安全・安心宣言施設の届出をしていると考えている。また時短要請の対象となる飲食店に制度を知っていただき、この要請に協力いただいて感染防止を徹底しなければならないので、市町村、業界団体や士業(注1)団体などを通じて、多くの飲食店にご協力いただくよう努めていく。

答弁要旨【感染症対策課担当課長（調整）】

安全・安心宣言施設のPRステッカー・ポスターは6月に開始した制度であるため6月以降はこの制度に則って実施させていただいている。また安全・安心宣言施設の登録業種は飲食店に限っていないため飲食店以外の業種からも届出をいただいている。営業時間短縮要請のタイミングでは飲食店からの届出が多くなっていると思うがそれ以外の時期にはホテル等様々な施設も対象となっている。

注1:弁護士、行政書士、中小企業診断士、公認会計士、税理士など「士」という名称の専門資格職業の俗称

スタートアップ拠点計画変更「ステーションAi」2024年オープンに計画変更

新型コロナウイルス感染症拡大を契機に急速に進展する非接触・モバイル化などデジタルシフトに対応する総合拠点とするため設計を見直すとともに、当初2022年完成を変更して2024年10月に供用を開始。それに伴い2020年1月WeWorkグローバルゲート名古屋に開設した「スタートアップ早期支援拠点(予算額20,590千円追加)」を拡充します。

施設整備費 14,378,000千円

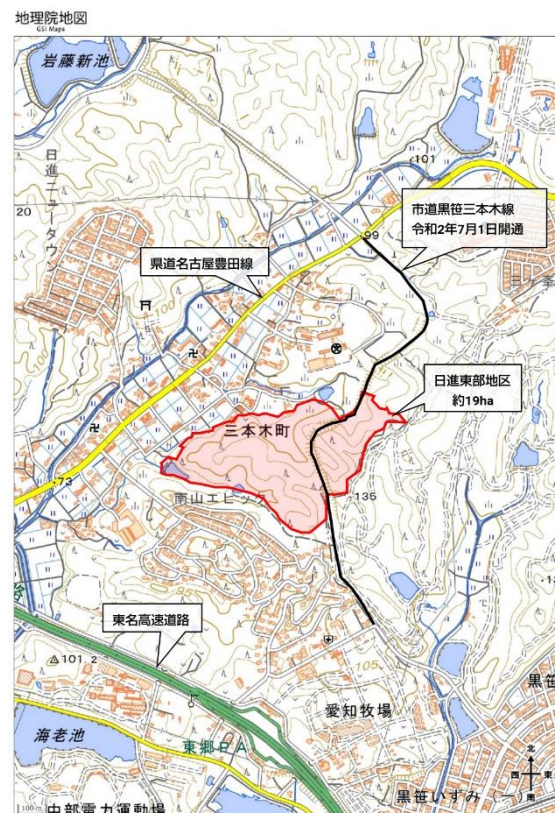
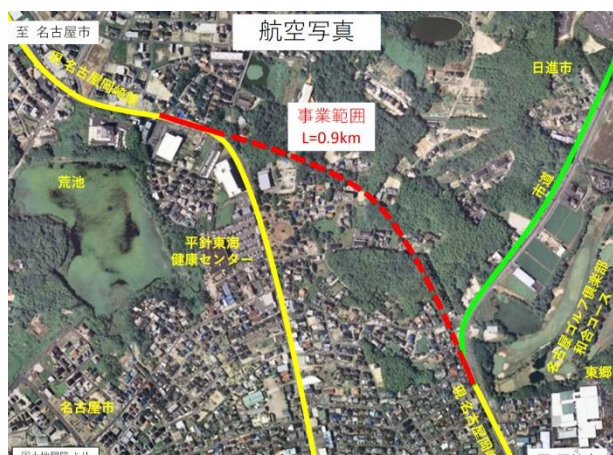
(債務負担行為528,000千円減額)

※「スタートアップ」とは既存の企業では思いつかないような新しいアイデア、技術革新を生み出す新興企業のこと。





地域の課題「県道名古屋岡崎線赤池バイパス」と「日進東部地区企業団地開発計画」



県道名古屋岡崎線赤池バイパスは用地買収の進捗とともに測量、樹木伐採等が行われ、2020年から施工が始まりました。完成後は東郷町白土西交差点付近の改修が一日も早く着工されるように要望していきます。

日進東部地区企業団地は現地測量、地質調査、造成予備設計業務が発注され、併せて地元との調整を行っています。コロナ禍で説明会が延期されていますが、愛知県企業庁と日進市が近隣の皆さんからご意見を頂くとともに、進出企業の意向調査を行っています。

福田よしおのひとり言 2020年1月日本で新型コロナウイルス感染症が確認され、国、県、市町村が一丸となって感染防止対策、経済支援、学習支援などオールジャパン、オールあいちで取り組んでいます。とりわけ医療従事者(医師、看護師、事務職員、救急隊員、消防隊員、介護従事者など)の皆様には感染リスクの中、昼夜なく献身的に感染者の治療等に当たっていただき心から敬意と感謝を申し上げます。また飲食店始め関連事業者の皆様にも大変な要請を受けていただき重ねて感謝いたします。今しばらく緊急事態措置が継続しますが、ワクチン接種の準備が着々と進んでいますので、必ず新型コロナを制圧できるものと思います。皆さん、共に頑張りましょう。

活動 Photo



11/27 愛知地区教員組合から要望書



11/29 GO TO TOGO(富士浅間神社)



12/6 三好ネコの会議渡会



12/7 経済労働委員会



12/9 私学支援の陳情書受け取り



1/21 連合愛知尾張東地域協議会
自治体への政策要望書提出



12/25 三好愛知ライオンズクラブ
にて県政報告



1/10 日進市消防出初式



1/17 新春いけばな展(旧市川家住宅)